

# 急性虫垂切除術(全身麻酔)パス 入院診療計画書

SUY106

|        |          |   |   |
|--------|----------|---|---|
| 患者ID   | 主治医      | 病名  | 説明日                                     |
| 患者氏名   | (性別) 担当医 | 管理栄養士   | 症状 <input type="checkbox"/> 事前検査による異常所見 |
| 生年月日:  | (年齢) 看護師 | 特別な栄養管理の必要性   | <input type="checkbox"/> 患部の自覚症状        |
| 病棟(病室) | 薬剤師      | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | (腹痛・発熱・嘔吐・ )                            |

| 月日         | 手術前  | 手術後   |
|------------|--|---|
| 患者目標       | 不安なく手術を受けることができる   | 手術後合併症を起こさない  |
| 治療処置注射(内服) | 現在使用している薬をすべて確認します(現在中止している薬も含む)<br>入院中に使用する薬について説明します<br>アレルギーの有無等を確認します<br>腹部の毛を剃りお臍をきれいにします<br>点滴をする場合があります                         | 自動血圧計、心電図モニターを装着します<br>酸素を開始し、足にはフットポンプを装着します<br>(装着時間は状態によって変わります)<br>点滴をした状態で帰室します(続けて点滴をします) |
| 検査         | 外来で行っていない検査があれば行うことがあります   |   |
| 食事         | 食事・水分を摂取することはできません   | 食事・水分を摂取することはできません  |
| 排泄         | 制限はありません   | 尿の管が入っています<br>排便はベッド上で便器を使用します  |
| 清潔         |  | 翌朝まで手術着のまま観察していきます<br>消灯前にベッド上で、うがいと顔拭きを行います  |
| 活動(安静度)    | 病室内でできるだけ安静にお過ごしください<br>手術室へ歩いて移動します(状態によっては車椅子やベッドで移動します)   | 翌朝の回診まではベッド上で安静となります  |
| 説明(指導)     | 入院生活や手術について説明します<br>義歯・補聴器があるかを確認します<br>ネームバンドを装着します<br>手術開始予定時刻は 時 分です<br>装身具(眼鏡・時計・義歯・指輪等)を外します<br>手術着に着替え、弾性ストッキング(血栓を予防する靴下)を着用します | 痛みが強い時や、気持ちが悪い時など、異常を感じた時はすぐにお知らせください<br>手術後に医師から説明があります  |
| その他        | ご家族の方は病棟の食堂にてお待ちください   |   |

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し対応させていただきます。

上記のとおり説明を受けました 年 月 日

※上記の内容は状態によって変更する場合があります。変更の際は、その都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

説明を受けた人: 続柄




注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

(本人・家族) ( )

# 急性虫垂切除術(全身麻酔)パス 入院診療計画書

SUY106

患者氏名 (性別) 患者ID

| 月日                     | 術後1日目  | 術後2～7日目   | 退院日  |
|------------------------|--|---|--|
|                        | /  | / ~ /   | /  |
| 患者目標                   | 手術後合併症を起こさない   |   | 日常生活に支障がない状態で退院を迎えることができる  |
| 治療<br>処置<br>注射<br>(内服) | 日中まで点滴をします<br>回診時、ガーゼの汚染が多い時は交換を行います(退院まで必要時行います)  | 術後7日目の回診時に抜糸をします<br>(状態により前後することがあります)  | 退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡しします(不在の場合には看護師からお渡しする場合があります)                                   |
| 検査                     | 必要に応じて行います   |   | ネームバンドを外します  |
| 食事                     | 医師の回診後から水分(水・お茶のみ)を摂取することができます<br>昼から流動食が開始となります   | 朝から3分粥食となります<br>以降3食上がりとなり、5分粥食・7分粥食・全粥食・常食(必要に応じて治療食)となります   | 体温計を回収します<br>退院後の過ごし方、次回外来について説明をします   |
| 排泄                     | 尿の管を抜きます<br>尿の管を抜いた後は、制限はありません   | 制限はありません<br>                             | 次回の外来予約票と診察券をお渡しします  |
| 清潔                     | タオルで体を拭くことができます<br>(必要な場合はお手伝いをします)  | タオルで体を拭くことができます<br>術後3日目以降、医師の許可があればシャワー浴ができます  | 会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日)<br>会計の説明を聞いてからの退院となります<br>(状況によっては、多少お待ち頂く場合がございます)             |
| 活動<br>(安静度)            | 回診後からは病棟内でお過ごしください<br>(初回歩行時は看護師が付き添いをします)<br>初回歩行後は、ふらつきなどがなければ1人で歩けます<br>歩行後、弾性ストッキング(血栓を予防する靴下)を脱ぎます(状態によって変更があります) | 制限はありません<br>腸の動きを活発にするため、積極的に歩きましょう<br> |  |
| 説明<br>(指導)             | 痛みが強い時や、気持ちが悪い時など、異常を感じた時はすぐにお知らせください  |   |  |
| その他                    | 毎日回診があり、医師が手術部位の状態を確認します   |   |  |



※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し対応させていただきます。

※上記の内容は状態によって変更する場合があります。変更の際は、その都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。